

令和5年度 避難訓練実施計画

1. 本年度の方針

- ①教員打合せの時間を活用し、見通しと振り返りを大切にした避難訓練の実施。
- ②防災頭巾（防災ヘルメット）や担架、刺股等の避難・防災に関わる環境整備の徹底。
- ③消防や警察との連携を通して、教職員の防災に対する意識や技術の向上を図る。

2. 取り組みの重点

①引き渡し訓練、救命救急講習を含めた、年間8回の訓練の実施。

教員打合せの時間を活用し、実施前には実施要領を全員で確認し、実施後はグループ討議を行って訓練の振り返りをする。

②備品の数と場所の確認と必要数の確保

- ・担架
- ・トランシーバー増設
- ・ヘルメットのチェック 専科教室における防災頭巾のチェック
- ・刺股の管理場所（購入と設置）

③警察・消防と連携した訓練の実施

- ・夏期休業中の研修会の実施の検討
- ・不審者対応訓練の見直し
- ・自衛組織編成表の記入と各教室の管理責任者の確認

3. 組織および任務

組 織	任 務	分 担 者
総務 渉外 (本部)	◎全般の指揮統制, 訓練計画, 各種指令, 関係諸機関の応接 ○災害状況の報告受理, 指示 児童人数報告受理, 把握, 残留児童搜索指示 *事務措置 □全校児童誘導・移動連絡	校長 ◎副校長 ○主幹 *事務係長 □安全担当
通報 連絡係	○避難通報 (災害状況, 避難場所, 方法) *諸指示伝達, 対外報告 (119, 110, 大学)	○ 主幹 *事務係長
防火 救出係	児童避難後の残留者救出, 初期消火 (担当クラスの児童を人数確認後, 安全確保できるところまで誘導後, 任務に当たる) □消火班…消火栓, 消火器等による消火活動 ■児童確認班… <u>休み時間の</u> 残留児童の搜索・救出 ※本部指示のもと, 災害状況に応じて協力し合う	[消火班] <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 5px 0;">消火班を固定しない</div> [児童確認班] 北1 北2 北3 南1 南2 南3 外回り 南棟裏 岩石園 中庭 バスコート 給食室
避難 指導係	・避難方法の指導, 引率 ・児童の掌握・管理 ・他の係への協力	6 5 4 3 2 1 Y
搬出 警備係	金庫閉鎖, 非常持出品の搬出, 搬出物品の保全, 飛び火・盗難の警戒, 防災倉庫の鍵搬出 出席簿の搬出, 職員出勤簿の搬出	○主幹 *事務員 (不在の場合は事務係長)
救護係	救護所の設置, 救急薬品資財の整備・保全, 応急 手当て, 病院連絡, 等	◎ 養護教諭、乾

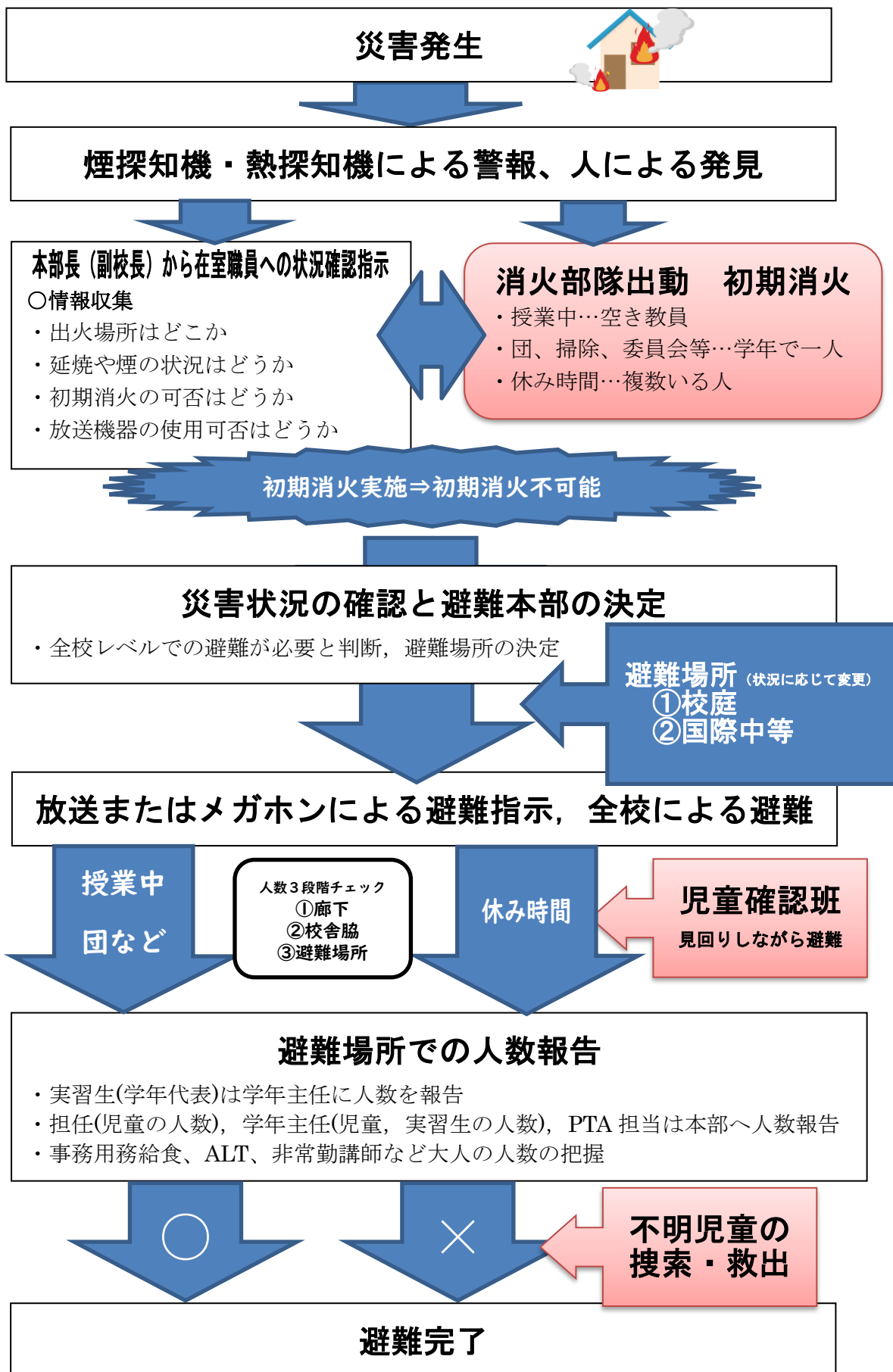
◎は各担当のチーフ

4. 年間実施計画

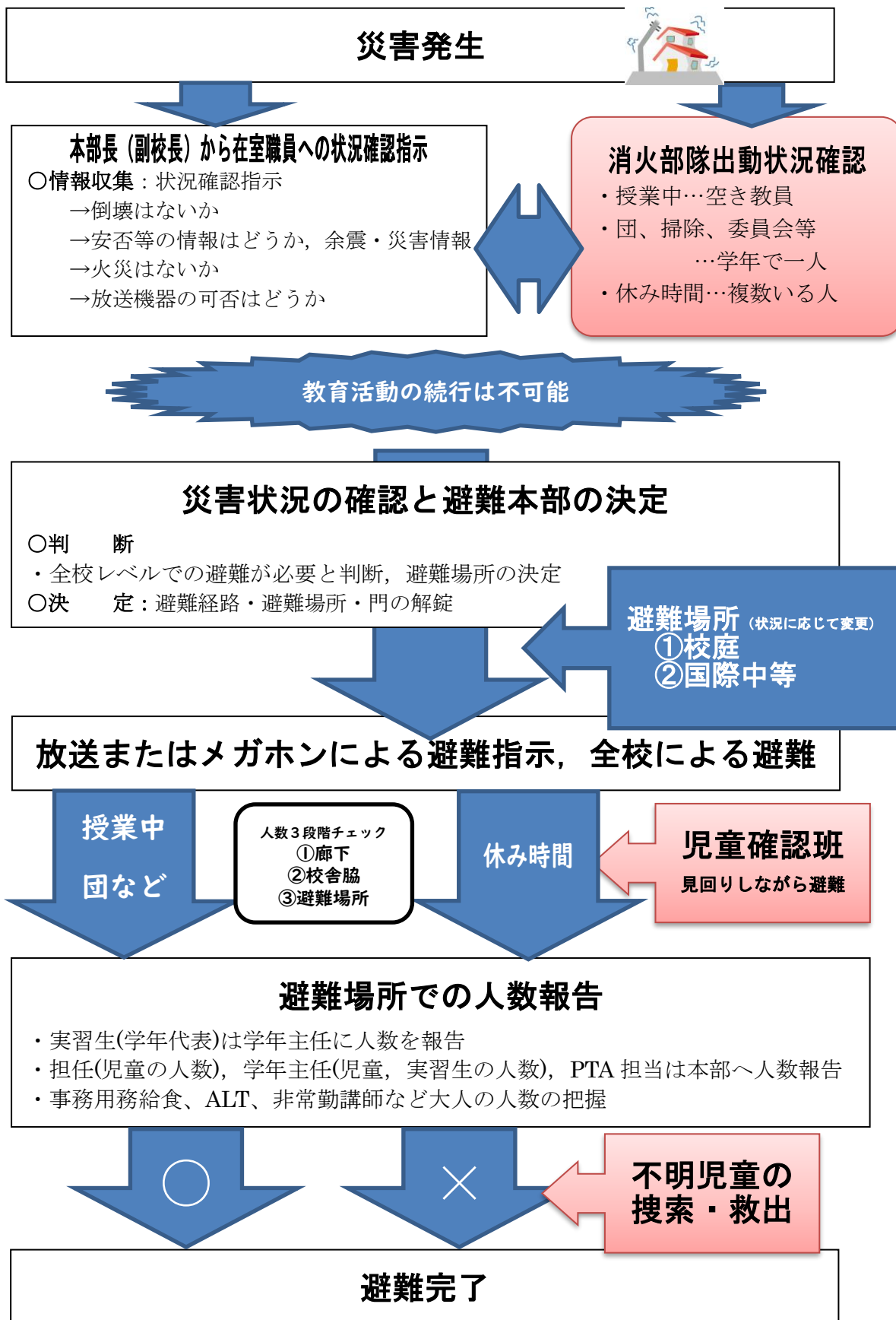
避難訓練	想定	時間	予告	避難場所	放送	ポイント	予定日
①地震のみ(火災なし)	7 A	2～中休み	有	外回り	有	基本徹底	
②校内火災 (家庭科室より出火)	4 A	中休み～3	有	国際中等前	有	第2場所確認 初期消火	
③引き渡し訓練	8 A	下校時	有	各教室	有	引き渡し	
④救助法研修会	水泳 臨海	放課後	体育部主催			水難救助	
⑤校内火災 (理科室より出火)	3 B	清掃時	無	外回り	有	生活団清掃時 初期消火	
⑥地震+救出	7 B	中休み～3	無	国際中等前	有	救出,休み時間	
⑦不審者	11 B	2～中休み	有	教室内	有	教室避難	
⑧総合	X	※未定	無	※未定	無	総合訓練	

【想定】 4:家庭科室より出火 8:警戒宣言発令 12:不審者校内対応② A:授業中
 1:給食室より出火 5:各教室より出火 9:地震後火災発生 13:不審者学校外 B:休み清掃
 2:教務室より出火 6:隣接火災 10:台風・集中豪雨 C:全校集会
 3:理科室より出火 7:直下型地震 11:不審者校内対応①

<災害発生認知から避難の流れ（火災 ver.）>



<災害発生認知から避難の流れ（地震のみ ver.）>



<不審者侵入時の流れ>

